



## 第19回 留学生日本語スピーチコンテスト

令和4年12月11日（日）南海放送本町会館にて第19回留学生日本語スピーチコンテストが開催されました。コンテストの様子は南海放送ラジオと愛媛CATVで同時放送され、南海放送HPではインターネットでライブ配信されました。愛媛県内の8校から16名の留学生がエントリーし、愛媛大学からの参加者のうち3名が入賞しました。当日の様子は南海放送のHPまたはYoutubeチャンネルで見ることができます。



アユンダ・アイヌン・ニサさんと指導にあたった高橋教授

「私の故郷」というスピーチで佳作を受賞したアユンダ・アイヌン・ニサさん（理工学研究科、インドネシア）に感想を聞きました。

高橋先生からスピーチコンテストに参加してみないか聞かれたときは、とても驚きました。そのとき、経験してみたかったので、喜んで参加したいと思いました。今までどんな言語でも、スピーチコンテストというものに参加したことはありませんでした。私は先生に「受賞できるかどうかは関係なく、経験してみたいです」と伝えました。それから、先生とスピーチの内容について話し合いました。原稿作りから数週間後、先生と練習を行いました。先生は私の発音とイントネーションを直してくださいました。とても難しかったですが、諦めたくありませんでした。先生はいつもサポートしてくださいました。スピーチコンテストの佳作の受賞者に、自分の名前が呼ばれたときには、まったく予想していなかったのでとても驚きました。今後も日本語の勉強を続けていきます！

## 日本文化体験



主催：つばきライオンズクラブ

令和4年11月23日（水・祝）に、毎年つばきライオンズクラブに主催いただいている日本伝統文化体験が行われ、25名の留学生が参加しました。伊予郡松前町の清光寺で、茶道、座禅、着付けを体験しました。感染対策のため、選ばれた5名が着物を着せていただきました。

「最初の茶道では、謙虚さと愛と敬意をもって、作法を教えてくださいました。次に座禅を行いました。この忙しい世の中で、誰もが身につけるべき健康的な方法だと感じました。また、母国語で感謝の気持ちを伝えることができたので、自国の文化を再認識しました。みんなが「ナイジェリア、イメエラー（現地の言葉で「ありがとう」）です」と言うのを聞いて、故郷に帰った気がしました。そして、光栄なことに着付けを体験しました。着物は、品位、美しさ、豊かさ、そして偉大な文化遺産を余すところなく表現していると思います。何度も体験したくなる経験でした。主催者の皆様ありがとうございました。」オンウケメ・イジヨマ・アントニアさん（教育学部、ナイジェリア）（写真左から2番目）

「大学時代からずっと着物を着る体験をしたかったのですが、機会がなくとても残念でした。しかし、交換留学のおかげで今回体験出来て、本当に嬉しかったです。着物がすごく綺麗でした！着物をお土産にいただきありがとうございます！」胡喜さん（人文社会科学部、中国）（写真中央）



着付け体験をした5名

## 砥部焼体験

主催：砥部ライオンズクラブ



例年砥部ライオンズクラブに主催いただいております。昨年度は中止になった砥部焼体験を、今年度は令和4年6月12日（日）に開催することができました。4名の留学生が参加し、砥部町宮内の砥部焼陶芸館にて、ろくろの見学と砥部焼の絵付けを体験しました。参加したトン・ウドム・シラポーンさん（理工学研究科、タイ）はできあがったマグカップと皿を見て、とてもうれしそうにしていました。母国でも砥部焼を使ってくれることと思います。



## ICO活動報告



令和4年12月16日（金）、ICOによる留学生との交流イベント「Christmas Party」が開催されました。例年AINECS会員にもお知らせし、参加いただいておりますが、感染症対策のため、ICOメンバーと留学生のみで行いました。久しぶりの対面でのイベントということもあり、留学生17名、日本人学生18名の計35名と多くの人に参加しました。

（ICO代表 三嶋さんより）

当日はイベント前に飾り付けが間に合っていなかったため、参加者に協力してもらいながら一緒に飾り付けをしました。飾り付けに文化の違いが表れて新たな発見になりましたし、たくさんコミュニケーションがとれ、いいアイスブレイクになりました。ビンゴゲームでは、クイズを取り入れなが



ら行い、最後に上位には景品を用意しました。ビンゴゲームやフリートークなど、コミュニケーションを取りながら楽しむクリスマスチャットになりました。参加者のみなさんから、飾り付け、ビンゴゲーム、フリートークどれも楽しかったという肯定のコメントをいただきました。これからも盛り上がるチャットをしていけたらと思います。

## 留学生派遣報告

中学校や高等学校へ留学生を派遣する機会も少しずつ増えてきております。令和4年8月8～9日（月・火）の2日間にわたり、今治中等教育学校の中学生と高校生26名が「国際理解セミナー」を実施しました。愛媛大学の留学生5名を派遣し、それぞれの母国について紹介しました。中学生と高校生は5班に分かれ、担当の留学生と共に各国を紹介するプレゼンテーションを作成し、最終日に発表を行いました。

そのほか令和4年度は、宇和島東高等学校、松山東高等学校、松山北高等学校、済美高等学校へそれぞれ留学生を派遣し、対面で交流することができました。



各班に分かれて自己紹介を行う様子

## 令和3年度AINECS事業報告

- 留学生の住宅賃貸借契約時における保証事業  
・・・利用者数 16名
- 学生損害賠償責任保険の義務加入に伴う補助事業  
・・・利用者数 58名
- 本学学生又は地域住民との交流を目的とした留学生主催事業補助  
・・・Zoomアカウント使用料補助 (ICO)

- 御幸学生宿舍入居者の火災保険加入補助事業  
(令和3年度より実施)  
・・・利用者数 13名
- 広報誌「ふれあい」発行  
・・・第42号 (2021年6月)、第43号 (2022年2月)



## アイネックス会員を募集しています

お寄せいただいた年会費は、留学生を支援する事業に役立てられます。ご入会いただける方は、お気軽に事務局までお問合せください。

【年会費】個人会員 1口 3,000円  
特別会員 1口 50,000円

【振込先】 ゆうちょう銀行  
口座番号：01690-8-21016  
加入者：愛媛大学学生国際交流協力事業会

AINECSでは、寄付を募集しています。皆さまから寄せられた寄付金に関しましては、留学生の支援活動に十分に活用させていただきます。郵便振替または事務局にて承っております。

皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 【事務局】

愛媛大学学生国際交流協力事業会 (AINECS)  
〒790-8577  
松山市文京町3番 愛媛大学国際連携課内  
TEL：089-927-8105  
FAX：089-927-8967  
E-mail：kokuryu@stu.ehime-u.ac.jp